**年間テーマ・目標****「出会えたご縁をつなげよう 心つながる お茶でつながる青年部」**

茶道裏千家淡交会石川南青年部会報

第54号

発行所

茶道裏千家淡交会
石川南青年部石川県小松市小馬出町123
松本パークハウス24号
TEL0761-24-6457印刷社名
木場フォーム印刷(株)

た。
年間テーマ・目標
「出会えたご縁をつなげよう 心つながる お茶でつながる青年部」
茶道裏千家淡交会石川南青年部会報

開催日…令和4年1月30日（日）
場所…オンライン
参加人数…26名
(来賓2名、青年部24名)



令和4年度青年部総会＆講演会をズームにて開催しました。石川南支部からは、石川南支部幹事長で青年部育成委員会委員長の西田宗篤先生と、青年部育成委員会副委員長の村本宗由先生にご出席いただきました。当初はオンラインと現地参加の併用というハイブリッド開催を予定しておりましたが、地域の感染状況などをふまえ、全員オンライン開催としました。前年度の行事報告、決算報告、監査報告、今年度の予算案や行事計画案と新役員組織案の承認を得、無事終了しました。総会後は、西田宗篤幹事長による講演会「茶人のことばを読み解く」が開催され、会員一同有意義な時間を過ごすことができました。

昨年令和3年度にもリモート開催した抹茶飲み比べの行事を、本年度は歌舞伎形式にして実施しました。青年部内で事前アンケートをして投票数の多かった抹茶三種をティースティング、参加者には事前に茶名を伏せた状態で容器に入れ配布しました。当日は抹茶を点てる前に、茶事委員会副委員長3名がカメラの前でお点前を披露し、益

開催日…令和4年2月13日（日）
場所…オンライン
参加人数…21名
(石川南10名、他青年部11名)

全国抹茶めぐり
2022



西田先生の優しい語り口にみんな聞き入っています♪



石川南青年部として、今までに様々な茶道具を学び、製作する体験をしてきましたが、その体験をふまえ、今度は共通の長期的な目標を持つことで、コロナ禍で一部希薄になってしまった青年部の繋がりを持つきっかけにしたく、茶箱を2年かけて作り上げていく长期目標となる行事を企画することになりました。その第一弾とし、今回は茶碗・振出・茶巾筒の3点を九谷焼にて製作しました。絵を描くことが苦手な方のために、転写シートも用意し、絵付け又は転写のどちらかを選べるようにもしました。参加者の感想もよく、出来上がった茶箱で青年部行事がしたいという声が多くありました。また、3月開催に参加できなかつた方からの熱いオファーを頂戴し、4月にも同様の内容で開催しました。

4月

茶箱への道 （第1章） （2回開催）

開催日…1回目
令和4年3月12日（土）

参加人数…19名
(青年部12名、青年部のご家族7名)

開催日…2回目
令和4年4月24日（日）

参加人数…11名
開催場所…九谷セラミック・ラボラトリ



お花見 ウォークラリー

開催日…令和4年4月3日（日）
場所…木場潟公園 中央園地

参加人数…16名



小松市木場潟公園において、お花見ウォークラリーが開催されました。当日はお天気が良く、絶好のお花見日和でした。桜は三分咲でしたが、青空の中にうつすらピンクになつていて、とても綺麗で、参加者の方々の心を和ませてくれました。お花見をしながら公園のポイントにクイズ出題者が立つており、茶道検定や木場潟公園にまつわる問題など6問が出題されました。親子で楽しめるよう、正解するとシリアルがもらえるポイント制にし、終わつた後にご家庭でも抹茶を楽しんでいただけるよう、抹茶ステイツク＆お菓子のお土産が手渡されました。それぞれが親睦を深め、最後に桜の木の下でニッコリ記念撮影しました。



白山比咩神社 献茶式お手伝い

開催日…令和4年5月30日（月）
参加人数…10名

石川南支部の白山比咩神社献茶式において、青年部はお茶会誘導の担当をさせていただきました。青年部からは10名のお手伝いの参加があり、1～5席目までそれぞれ2名ずつ担当し、茶席や拝殿などお客様がスムーズに移動できるよう誘導させていただきました。事前に、会場の下見を行ない、前日にも細かな変更点を確認し、支部の



爽やかな青空と桜の下でパチリ！



久しぶりにお話しできたね!



先生方と相談しながら行ないました。青年部としての対面での行事は久しぶりで、誘導の合間に会員同士お話ししたりする時間は大変貴重なものでした。コロナ禍ということもあり、慎重に行動いたしましたが、今後直接会つての行事をもっと増やしていきたいと強く感じた1日でした。献茶式という大変貴重な日に参加させていただくことができ、青年部として今後の活動に活かすことができるとても有意義な時間となりました。

大土町★ 七夕の集い

開催日…令和4年6月26日（日）
場所…加賀市山中温泉 大土町
(重要伝統的建造物群保存地区)

参加人数…35名
(石川南青年部15名、他青年部より5名、地元の方など外部参加者15名)

重要伝統的建造物群保存地区に指定されている山中温泉大土町にて、七夕をテーマとしたお茶会を開催しました。

大土町は数件の赤瓦古民家が並び、棚田と山々に囲まれた素晴らしい景観が楽しめる地域ですが、近年の過疎化が進み、現在、住人は二枚田昇さんただ一人という限界集落です。石川県民にもあまり知られていないこの地域の魅力を発信するために、青年部として、地元の魅力発信に少しでも貢献できればと思い、大土町でのお茶会企画しました。

まずは二枚田昇さんによる散策ツアーや参加、その後、古民家にてアウトドアと七夕をテーマに見立ての茶会へ。笹の葉が配られ、懐紙に乗せたお菓子を笹の葉の上に載せていただきました。散策の後の暑い中での茶会だったので、ふるまわれた冷抹茶は火照った体に染み渡り、大変好評でした。

毎年開催している子供茶道教室。今年は、茶碗づくりとお茶体験を行ないました。お茶体験は、屋外のテラス席にて、お菓子そしてお茶を目で見て、

第5回 子供茶道教室

開催日…令和4年7月10日（日）
場所…九谷セラミック・ラボラトリ
参加人数…47名



鼻・手で感じて、耳で聞いて、口で楽しむ感じという、五感を意識した体験、また家族・親子間でお茶を点てることをより意識できる時間となりました。その後、粘土の玉から形成する玉色の釉薬から好きな色を選び完成しました。未だ収まらないコロナ禍での開催でしたが、参加者からは、茶道体験があり喜ばれたこと、親子共とも集中して茶碗づくりに向き合え、大変良い時間を過ごせたという多くの声をいただきました。



微妙会懸釜

謝しています。本当にありがとうございました。

開催日…令和4年8月8日（月）
場所…仙叟屋敷（小松市芦城公園内）
参加人数…お客様145名

毎月8日に小松市芦城公園内の仙叟屋敷において開かれてる微妙会茶会について、8月は石川南青年部として懸けさせていただきました。当日は大変な猛暑にも関わらず、微妙会会員の方々はじめ、先生方やOBの方々、総勢145名のお客様に参加いただきました。今回のテーマは、「つなぐ親子の絆と、感謝の心」と題して、石川南部と青年部の親子30周年の節目の年でもあることから、親子や代々のつながりに関係した道具組で設え、また周年のお祝いの意味も込めて、おめでたい雰囲気のお道具でおもてなしとなりました。

毎月8日に小松市芦城公園内の仙叟屋敷において開かれてる微妙会茶会について、8月は石川南青年部として懸けさせていただきました。当日は大変な猛暑にも関わらず、微妙会会員の方々はじめ、先生方やOBの方々、総勢145名のお客様に参加いただきました。今回のテーマは、「つなぐ親子の絆と、感謝の心」と題して、石川南部と青年部の親子30周年の節目の年でもあることから、親子や代々のつながりに関係した道具組で設え、また周年のお祝いの意味も込めて、おめでたい雰囲気のお道具でおもてなしとなりました。

臨時総会& アロマスプレー作り

開催日…令和4年9月4日（日）

場所…小松市芦城センター 2階ホール

参加人数…25名

皆様に感謝!
ありがとうございました!



が承認され無事終了しました。
総会後には、青年部OBでアロマテラピー講師である宇田千春さんに講師としてお越しいただき、アロマスプレー作りの体験行事を行ないました。癒しの香りにつつまれながら交流し、一同楽しいひとときを過ごしました。



石川県主催の「技能まつり」において、県造園業協同組合のコーナーで呈茶をさせていただきました。今回、青年部会員で造園で勤務する岩谷樹さんより依頼を受け、このような貴重な機会をいただきました。当日は、技能まつりにお越しいただいたお客様に、日本庭園の設えを見ながら、お抹茶とお菓子を楽しんでいただき、1日を通して60名のお客様にお越しいただきました。青年部からは5名の会員で、お点前と水屋を分担しながら行ないました。

今回、技能まつりという様々な職種の特色を体験できるイベントに参加することでき、茶道の良さも参加者に紹介できたのではないかと思います。来年も機会があれば参加してみたいと感じました。

技能まつり呈茶

開催日…令和4年10月16日（日）
場所…石川県産業展示館
参加人数…お客様60名

技能まつり呈茶

青年部の卒業生をお招きし、卒業を祝う茶会を開催いたしました。例年2年に1回開催していた卒業茶会でしたが、コロナ禍の為にここ数年開催できていなかつたため、令和元年から令和4年までの卒業の方13名にお声掛けし、10名の方が参加、無事開催することができました。

会場は、小松市内にある料亭まつ家吉祥庵にて、懐石、濃茶、薄茶とおもてなしさせていただきました。懐石は青年部手作りとまつ家の点心を組み合わせ、コロナ禍でとりまわしができないう部分はお出しする順番をアレンジするなどして工夫いたしました。濃茶と薄茶は、卒業生へのお祝いと門出の気持ちを込めて、無限の彼方へさあ行こう！というトイストーリーのテーマを取り入れた設えをし、卒業生と現会員が共に楽しめるお茶会となりました。

コロナ禍であまり会えていなかつた会員同士も、この茶会をきっかけにあらためて交流を深めることができ、大変有意義な行事となりました。懐かしい先輩方に会え、思い出に残る一日となりました。



今まで本当にありがとうございました！

令和4年最後の行事として、納会が小松市にあるイタリア料理、京都ペペロッソにて開催されました。卒業茶会にご参加くださった卒業生の方々にもご参加いただき、楽しいひとときを過ごしました。卒業茶会でのエピソード

開催日…令和4年12月10日（土）
場所…小松市 京都ペペロッソ
参加人数…16名



出会えたご縁にかんぱーい！

やこれまでの思い出話に花が咲いたり、またじゃんけんゲームでは白熱しも一緒になつて盛り上がりいました。最後に記念撮影をして、本期の行事の締めくくりとなりました。皆さん、ご参加ありがとうございました！

任期終了によせて



令和3年度・4年度
石川南青年部 部長
武田 奈津

つながる青年部、をキーワードに2年間部長をつとめさせていただきました。コロナ禍でのスタートでしたが、役員の皆さんはじめ、会員の皆さんのがんばりで、和気あいあいとした雰囲気の中で、コロナ禍と思えないような、本当にあたたかいつながりを感じられた日々でした。思い出されるのは皆さんの笑顔ばかりです。感染状況によつてお茶会の開催など何かと決断を迫られる場面が多くあり、大変頼りない部長ではあります。そのような状況でもついてきてくださつて一緒に青年部を盛り上げてくれた皆さんに、心より感謝申しあげます。本当にありがとうございました！

とは言つても、卒業まではまだまだ在籍しております。行松妃奈子新部長のもと、新しいフレッシュな青年部がすでに動き出しております。このようなご時世だからこそその行事や運営、また青年部をアピールする斬新なアプリケーションなど、SNSを用いたつながりもスタートしていますが、常に新しいことに挑戦する青年部、私も必死になります。

こんには！石川南青年部、今期部長をつとめさせていただくこととなりました行松妃奈子です。この2年間、まずはみなさまと楽しく過ごせたらなと、そう思つております。

今期の青年部のテーマは「100人でピースフルネスを」です。100、そしてピースフルネスを掲げた理由は大きく2つあります。

まず、会員数100人を目指す、と

いう思いです。

この100人達成のために、誰にとっても居心地がよく楽しいコミュニティが鍵になつていくと思います。ま

ずは、みんなでみんなにとつてのみんなのための、お茶を楽しみ、広げていく居場所を作つていきたいと思つています。

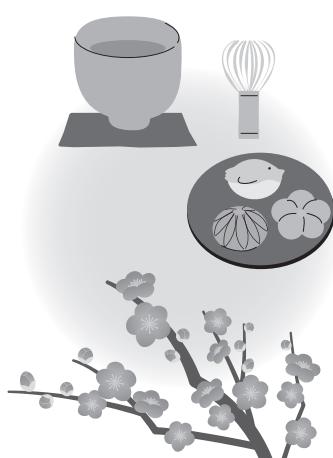
いてゆきます！これから青年部をより一層盛り上げるお手伝いをさせていただきますので、今後ともどうぞ石川南青年部をよろしくお願ひいたします。

新部長あいさつ



令和5年度・6年度
石川南青年部 部長
行松 妃奈子

青年部は、これまでの先輩方、支部の先生方、親先生があつてこそ成り立つているコミュニティです。いつも本当にありがとうございます。そして、なにより会員ひとりひとりがいるからこそ成り立つコミュニティです。この石川南の地域にお茶が楽しい、お茶が好きだなあという気持ちが染み渡つていくようみんなで楽しく心地よく活動していけたらと思います。この2年間どうかよろしくお願いいたします。



広報委員長 中川さゆり

編集後記

振り返つてみると、日常生活から離れた空間や体験ができる青年部らしい企画が盛りだくさんでした。どの行事も皆さんの笑顔が溢れ、コロナ禍を忘れるほどです。来期も、幸せいっぱいの「さいか」をお届けします。どうぞよろしくお願いいたします。



青年部会員 大募集中♪

私たちと一緒に活動しませんか？
お気軽に声掛けください。
石川南青年部部長 行松妃奈子
080-4254-0511
メール hynachum@gmail.com